

【復興関連道路】

宮古市道北部環状線(山口-佐原間)が開通！！

沿岸広域振興局土木部宮古土木センター

岩手県が「復興関連道路」として県代行事業により整備を進めていた宮古市道北部環状線（山口-佐原間、延長 2.3 km）が、平成 28 年 12 月 23 日 14 時に開通しました。また、開通に先立ち同日 11 時から宮古市の主催による開通式が、来賓、工事関係者、地域住民など約 100 人の出席のもと盛大に執り行われました。

開通式では山本宮古市長が「宮古地域の物流促進、渋滞解消が期待できる。平成 30 年度の全線開通をめざし、全力で取り組んでいく。」と、開通の喜びと事業推進の意気込みを語りました。その後に中野岩手県技監から祝辞を述べ、鈴木衆議院議員、平岡東北地方整備局三陸国道事務所副所長、前川宮古市議会議長からも祝辞を頂きました。

北部環状線は、宮古市街地の北側に新たなルートを整備し、道路ネットワークの強化・県立宮古病院へのアクセス向上・中心市街地の渋滞緩和・災害時の緊急輸送道路としての利用等を目的とする道路であり、山口-佐原間（延長 2.3 km）については宮古市の代行事業として県が整備を進めてきました。

県では、今年を「本格復興完遂年」と位置付け、各種事業の推進に取り組んでおり、宮古土木センター管内においては一般国道 340 号小峠工区の開通（平成 28 年 12 月 11 日）に続き、当道路が無事開通の運びとなりました。今後も土木施設の早期整備を目指し、安全に万全を期して全力で取り組んでいきます。



式辞（山本宮古市長）



祝辞（中野岩手県技監）



祝辞（鈴木衆議院議員）



祝辞（平岡三陸国道事務所副所長）

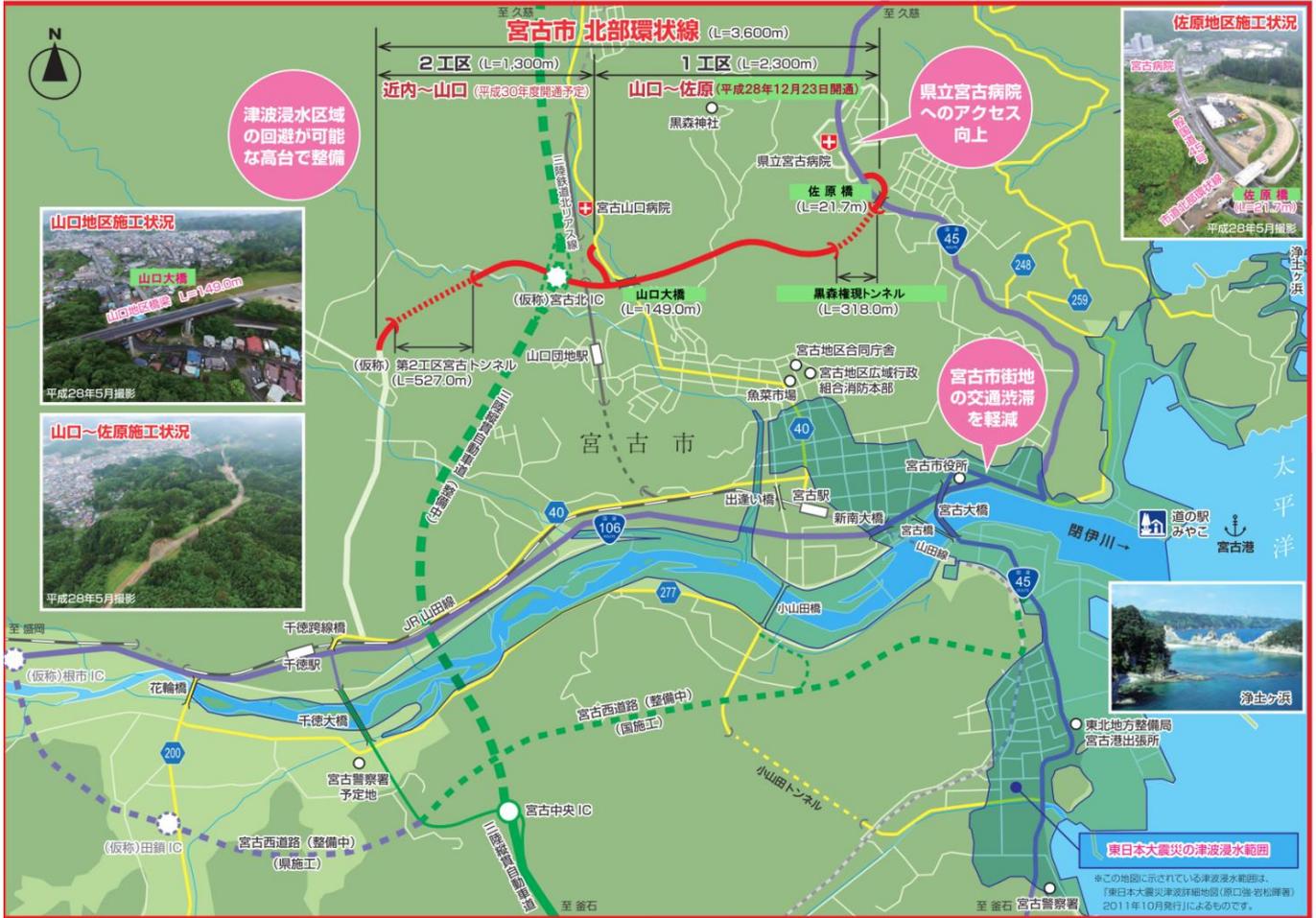


祝辞（前川宮古市議会議長）



事業経過報告（小前宮古市参与兼都市整備部長）

【北部環状線の事業概要】※山口～佐原間（1工区 延長2.3km）が今回開通



黒森神楽演武が開通式に花を添えました！



うにっちとサーモンくとみやこちゃんが式場を盛り上げてくれました！



テープカット、くす玉開披の状況